



みんなの手形で  
おきな  
1つのぼり!!

5  
May

巨大こいのぼり作り(緑ヶ丘コミセン)

# やまのべ ぎかい YAMANOBE Assembly Letter だより

第1回定例会 限られた予算を有効に ..... 2P  
一般質問 町はどうする? ..... 8P  
議会報告会・出前議会開催のお知らせ ..... 18P

町ホームページで  
議会中継を  
配信!!

発行/山形県山辺町議会 編集/広報常任委員会  
Eメール: gikai@town.yamanobe.yamagata.jp

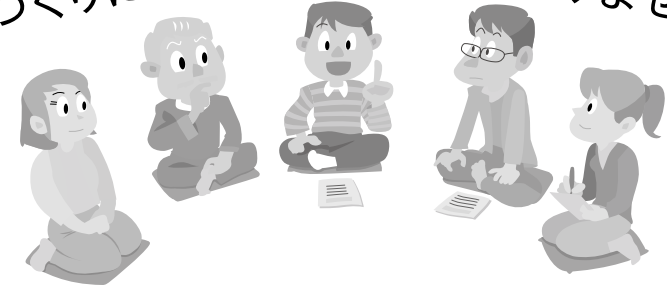


〒990-0392 山形県東村山郡山辺町緑ヶ丘5番地 TEL.023-667-1117 FAX.023-667-1118

やまのべ ぎかい だより  
2017年5月号 VOL.96

## おじゃまします! 出前議会

まちづくりについて議員と話してみませんか。



いろんなアイデアやご意見、お聞かせください。地域の集まり・子ども会育成会・会社・グループなどの少ない人数でもご指定いただいた会場にこちらから伺います。ぜひお申し込みください。

希望日は  
ご相談ください

お問い合わせ・お申し込み 議会事務局 ☎023-667-1117

★お近くの議員まで  
お気軽にお話しください

第7回議会報告会開催のお知らせ

### 未来を話す会

まちづくりは、ちょっとした  
アイデアから生まれます!

日時: 6月3日(土) 夜7時~  
会場: 中央公民館(2F和室)

参加者みんなが声を出せるスタイルで、山辺の未来について話してみませんか。ぜひ、皆様のご参加をお待ちしております。

### 表紙の説明



みんなで作ろう  
「巨大こいのぼり」  
親子や友達同士でのカラフルなこいのぼり作りが、4月15日緑ヶ丘コミュニティセンターで行われ、たくさんの参加者でにぎわいました。色とりどりの絵の具を手ぬりに、古着を切った鯉のうろこに思い思いに手形をべつたんこ。大きな下地にうろこを貼って「巨大こいのぼり」の完成!  
センターのホールに元気に泳いでみんなを見守っているよ。

### 編集後記

新しい広報常任委員会メンバーが結成され、早一年半がたちました。皆様の声を反映し、慕われる誌面づくりに精進して参りましたが、感想はいかがでしょうか。

ご意見・ご要望は当委員会メンバーがそれぞれ窓口となっております。

町民の声で作られている「議会だより」です。気兼ねなくお声がけくださいね。

安達春彦 記

- 発行責任者
- 議長 鍋倉 竹志
- 広報常任委員会
- 委員長 遠藤 真由美
- 副委員長 渡辺 知広
- 委員 齊藤 昭彦
- 委員 武田 啓一郎
- 委員 渡邊 裕二
- 委員 安達 春彦

◎町ホームページから、議会だよりが閲覧できます。

<http://www.town.yamanobe.yamagata.jp/>





91億3979万円 **可決**

平成29年度 予算総額

きびしい予算  
一般会計前年比  
8億2千万円減

# 町の進むべき方向、 将来のまちづくり

## 定例会のあらまし

第1回定例会が、3月1日から10日までの10日間の会期で開催され、7人の議員が一般質問を行いました。  
多くの方から傍聴に来ていただき、山辺小学校6年生の社会科授業による傍聴もあって、よりわかりやすい言葉を使って審議が行われました。  
町より提示された29年度予算は、特に一般会計において、前年度比で8億2千万円の減額で、大変厳しい内容となっています。  
予算案を予算特別委員会に付託し、他20議案を全会一致で可決しました。29年度予算は最終日に特別委員会委員長の報告を受け、全会一致で可決しました。

向こう10年の  
まちづくり計画  
「第5次山辺町総合計画策定」  
529万円



未来に向け変わっていく街並み

より良い学習環境へ  
「小・中学校コンピュータ、タブレット整備」  
1929万円



農業担い手育成  
「担い手育成総合支援助成金」  
100万円



今年度の  
主な  
重点事業

### 町民の安全安心の確保

「防災備蓄品などの整備」



約9,000食分の非常食

231万円

### 商工振興支援

「各種資格取得支援」  
「プレミアム商品券」

600万円



### 予算特別 委員長報告

- 地方交付税減による歳入の減額が見込まれる中、「きらりと輝き続ける町」であるため、特に次のことに対し提言しました。
- 第5次総合計画の策定
- ふるさと納税をとおした山辺町の魅力発信
- 国道458号整備促進の機運の高揚
- 山辺温泉保養センター利用者のさらなる利便性向上
- 評価の高い除雪事業の継続
- 交通移動手段困難者対策として、「コミュニティバスなど交通機関運用の見直し
- 三河尻地内排水路工事の早期着工

### 町ホームページで、 議会中継

3月定例会より議会の録画配信を始めました。広報活動の一環として、なるべく予算をかけずに町民のみなさんに議会活動をお知らせする方法を考えています。

(議会広報常任委員会)



スマホでも見られます



# 限られた予算を有効に… 予算特別委員会

# チェック Q&A

平成29年度予算案審議に対し、議長を除く全議員で予算特別委員会を3月1日に設置しました。(委員長 齋藤邦彦、副委員長 安達春彦) 第1、第2分科会で3日間の審議を行い、3月10日に委員長から総括の報告を受け、本会議において全会一致で採択されました。

## 総務文教 第1分科会 総務課・政策推進課・税務課・町民生活課 教育委員会教育課・会計課・議会事務局

**Q** 山形市西消防署格上げによる町の期待は。

**A** 指揮隊ができる。署員が増え、より迅速な対応ができるよう体制が強化される。(総務課)

**Q** 自主防災会の組織率は。

**A** 現在58組織で78・85%。今年度末には90%近くになる予定だが、今後組織率をあげる努力をしていく。(総務課)

**Q** 小中学校のコンピュータ整備事業の内容は。



訓練塔も完成し、新しい西消防署に!!

**A** それぞれの内訳は次の通り。

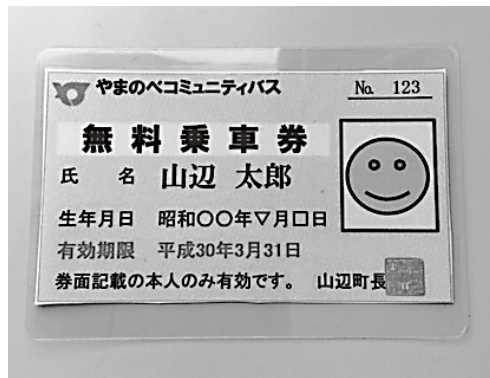
- 小学校
- ・パソコン教室用タブレット102台
- ・校務用ノートPC 73台
- ・電子黒板、プリンター、サーバーなど
- 中学校
- ・パソコン教室用ノートPC 40台(タビング訓練用)
- ・校務用ノートPC 32台
- ・プリンター、サーバーなど(教育課)

**Q** コミュニティバスの利用料金、免許返納を踏まえ、ある年齢を超えれば無料にしたらどうか。

**A** 交通弱者対策など、長期視点にたって検討していきたい。(町民生活課)

**Q** ふるさと納税寄付金の返礼品と

**A** 平成29年1月より、先行予約を受け付けており、すでにたくさんのお申込みをいただいている。(政策推進課)



免許証を自主返納した人への無料乗車券(見本)

### 委員会からの提案

**提案** LED防犯灯の補助を平成30年

以降も継続すべき。

**提案** 防災放送塔が住民に聞こえないという声が未だにある。聞こえるよう対策をするのにも限界があるとのことであれば、確認用電話の周知を行うべき。

**提案** 第5次総合計画においては、事業のハードルを上げすぎず、確実に実行できるものを優先的に行うべき。

## 厚生産業 第2分科会 建設課・農業委員会・産業課 保健福祉課

**Q** 民生委員の活動は年々問題が複雑化してきて苦労されているが、平成28年度新たに予算化された活動費が減額されるのは大変残念である。再考すべき。

**A** 予算の関係で、今年度は定例会出席分の活動費を減額せざるをえなかった。(保健福祉課)

**Q** 山辺町の大動脈となる国道458号。山形広域の西部地区幹線道路を兼ねた産業道路と、子ども達の通学路としても非常に重要な道路。いち早い整備促進のため、町民の目につきやすいところに看板の設置はできないか。

**A** 国道458号整備促進同盟会の席上において要望していく。(建設課)

**Q** 学校給食の地産地消補助金が削減されているが今後は。

**A** 県補助金が減額されたが、町単独で県産米消費拡大支援事業として継続補助していく。(産業課)

### 委員会からの提案

**提案** 敬老会の行いを変えようとしているが、地区によっては高齢化が進み、限られた若い地区委員に負担が重なることもあるので地域とともに意味のある内容にすべき。

**提案** 三河尻地内排水路整備の測量が始まるが、いち早い事業着手をすべき。



星ふるロードのシンボルとなっているポプラ並木

るのが最善か検討をすべき。

**提案** 小島海農村公園展望台の整備は、周辺も良く展望できるように整備すべき。

**提案** 休日当番医の年末年始診療の検討をすべき。



山辺の「ごはん給食」おいしいね



# 平成29年度 新規&継続事業



# もっと 町を良くするために！ 議案審議

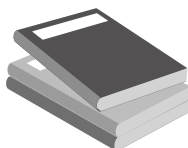
## NEW 新規事業

▷ひとり親をバックアップ  
ひとり親家庭生活応援として  
資格取得の学校に通う方に



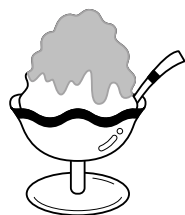
月額5万円、家賃2万円

▷技能と企業力の向上  
働く人の能力向上支援として、  
国家資格、技能検定取得者に半  
額支援



1人5万円(上限)

▷新しい名物に期待  
町内産果物のかき氷用シロップ、  
ミルクジャムなどの販売促進



100万円

▷河川流域の安全  
三河尻地内、道路冠水対策の  
ための排水路整備計画



291万円

## 継続事業

▷地域コミュニティの充実  
地域コミュニティの再生構築に  
取り組み地域力の強化



2131万円

▷子育て支援医療の給付  
中学3年生までの子どもにかかる  
医療費を給付し、よりよい子  
育て環境を推進



6374万円

▷検診や予防活動の実施  
健康の保持増進や妊婦・乳幼児の  
健やかな成長を支援



6548万円

▷子育て環境の充実  
保育施設などの子育て環境推  
進と放課後児童クラブ運営



5198万円

▷農業所得と生産の向上  
地産地消・6次産業化の推進と  
共に担い手の育成支援



1557万円

▷防災と消防力の強化  
防災備蓄品の整備や常備消防活動  
の充実で町民の安全・安心を確保



1億9412万円



雪害によるりんごの幹割れ

雪害による果樹生産緊急対  
策事業費 145万円  
1月の大雪による枝折れ被害樹の処  
理費用などに対する補助

ふるさと応援事業  
3000万円  
予想を上回るふるさと納税寄附金を  
いただきました。

平成28年度  
一般・特別会計補正  
予算を可決

最上川中部水道企業団議員  
選挙  
樋口和男 齊藤昭彦 遠藤真由美



安全安心のとりどころとなる情報基地

防災対策課の設置を可決  
近年多発している風水害対策、今後  
想定される大規模な災害に対応できる  
防災対策課の設置を可決(平成29年度  
より)

## 主な議決

改正後の町農業委員の任命  
に同意

江口順市 会田保兵衛 佐藤忠也  
岡崎政志 多田美幸 佐藤るみ子  
稲村 健 渡邊秀彦  
(敬称略)

町固定資産評価審査委員の  
選任に同意

渡邊俊博 東海林正昭 齋藤 勇  
(敬称略)

人権擁護委員の再任に同意

中谷美智子 鈴木利右エ門  
高橋新一郎 土屋紀枝子 峯田誠一  
(敬称略)

### 議員辞職

佐藤保明議員より、健康上  
の事由による辞職願いが提出  
され、3月30日付で許可、翌  
31日付で辞職しました。



# 新年度に懸ける 町長の所信は



質問席  
齊藤 昭彦

(町長)『山辺町に生まれてよかった、来てよかった、住んで良かった、これからも住み続けたい』まちづくりに努力する

**質問** 新年度における町長の所信は。

**答弁** 雇用や所得に改善傾向があり、経済状況も持ち直していると考えられている。町民生活の「安全・安心」を確保し地方自治体の責務を果たし、諸問題について、着実に対応していきたいと考えている。

新年度に「防災対策課」を設置し、近年全国的に発生しているゲリラ豪雨や地震などをはじめとする災害の危機管理や消防などに関する課として機能強化を図っていく。

これまで以上に事業の精査や行財政改革にも取り組んでいく。

また、山辺町第4次総合計画の最終年の推進と「子どもと育つ町」「高品質で育つ町」の推進を図っていく。さらに山辺町第5次総合計画の策定を本年中に目指し今後10年間の進むべき方向を示していく。



防火意識は幼児から

新年度については、①農業担い手育成のための研修生受け入れ農家への支援。②就職する時のスキルアップのための補助制度を設ける。③やまのべの新たな名物の考案、開発に支援する。④やまのべ未来経営育成塾としてこれからの山辺町を背負っていく方への研修受講への支援⑤「出会い創出事業補助金」として婚活イベントなどを開催する団体への助成をする。

**質問** 今後の人口減少が進む中で公共施設の維持管理改修をどのように考えているのか。

**答弁** 社会動態としては山辺町は減少しにくい町となっておりますが、そのような話を鵜呑みにせず、一つ一つの事業でもどのように進めば良いのか、どのように維持をすれば良いのか考えながら進んで行く。

あらゆる人が、力を出し合って人口増のためにどのような手法があるのか知恵を出し合っていく。皆さんと我慢できる事は我慢をしていく。



未来を託す子ども達に安心を

# 町政の一般質問 ここはどうする？

一般質問は、議員が町の行財政や将来に対する考え方などを問い、適切な町政運営を進めているかチェックするものです。山辺町議会では、年4回の定例会で議員が一般質問をしています。



山辺小学校6年生のみなさんが卒業前に傍聴に来てくれました！(関連記事 17 ページ)

## 3月の定例会では、7人の議員が一般質問を行いました。

- 齊藤 昭彦 町政課題 新年度に懸ける 町長の所信は
- 樋口 和男 森林振興 「やまのべ名山10選」で山活をそして山々に感謝を
- 神保 稔 農業振興 町の農業振興の推進とコメ政策への取り組みは
- 渡辺 知広 地方自治 子育て施策の自治体格差をどう考える
- 安達 春彦 支援活動 いじめ問題ゼロに向けた取り組みは
- 遠藤真由美 文化支援 県内に先駆けて「総合型地域文化クラブ」創設を
- 武田啓一郎 職員人材 人は石垣 人は城 指導職員任命制度を

※一般質問は、一問一答方式ですが、紙面の関係で主な質問と答弁を要約して掲載しています。



**農業振興**

# 町の農業振興の推進と コメ政策への取り組みは

(町長) 「売れるコメづくり」の推進と持続可能な農業者の育成・支援に努める



神保 稔

**質問** 小・中規模農家の農業経営の継続、離農への歯止め策は。

**答弁** 果樹苗木の購入や結実確保対策、周年野菜栽培のためのハウス設置補助などさまざまな持続可能な農業経営の確立、拡充に向けた支援策を講じている。

また、放任園地や不耕作地の解消に、意欲ある農業者への利用集積や農作業の受委託の拡大を図っていく。

今冬の雪害の緊急対策として、新植・補植用苗木の購入や樹体共済掛金の助成、被害木の処理、農道の除雪費への補助を講じ離農阻

**質問** 止と不安払拭に努めている。

**答弁** 飼料用米の作付面積の増加に伴い、畜産農家の生産コストの抑制のために、町内に加工施設などの誘致は。



積雪地帯でのクリスマスローズ栽培

**質問** 飼料用米、そばなどの団地化に対する今後の財政支援は。

**答弁** 飼料用米は町独自の団地加算と担い手集積による助成を行い、戦略作物として

**質問** 飼料用米の生産向上と県内に破砕・混合施設を設置し畜産農家を利用しやすい体制の整備に向けた働きかけをさらに県に対して行っていく。

**答弁** 飼料用米の生産による農家の所得向上と県内に破砕・混合施設を設置し畜産農家を利用しやすい体制の整備に向けた働きかけをさらに県に対して行っていく。



雪による幹折れ被害

**質問** 耕作放棄地解消に向けたモデル展示ほ場の設置などの畑地整備への支援と意欲的な農業者の育成と高度な土地利用は。

**答弁** 新規就農者、若手農業者へのさらなるサポート体制の構築と先進優良事例を参考に畑地整備などを

**質問** 中・長期を展望した農業振興地域整備計画の点検、見直しは。

**答弁** 平成27年3月に平成35年を目標年次とした農業振興計画を策定しているが、今後、随時計画の点検、見直しを行い、優良農地の維持保全と秩序ある土地利用を推進していく。

**森林振興**

# 「やまのべ名山10選」で 山活をそして山々に感謝を

(町長) 町単独の事業実施の段階ではない



樋口 和男

**質問** 町内に名前のわかっていて山がどのくらいあるのか。

**答弁** 作谷沢地区に9つ、白鷹山・東黒森山・西黒森山・雷山・丸森山・三森山・片倉山・館山・くぬぎ山。

中地区に3つ、鳥海山・ナラズ山・高森山が森林基本図に掲載され、山辺地区に1つ、愛宕山が国土地理院地図に掲載されている。

**質問** 町の木材自給率はどのくらいか。

**答弁** 林野庁は毎年の木材需給の状況を明らかにするために木材需給表を作成して

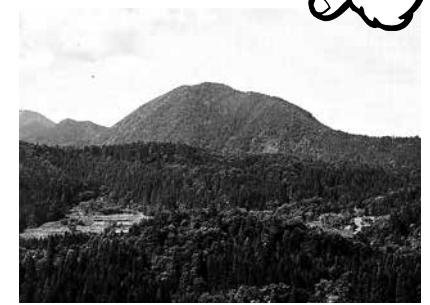
**質問** 農林水産省の木材統計調査、財務省の貿易統計、林野庁の特用林産物生産統計調査および木質バイオマスエネルギー利用動向調査などを活用して、国の木材需要・供給量を丸太換算し、製材品や合板、バルブ、チップなどに用いられる木材と、しいたけ原木および燃料材に区分して取りまとめられている。

そのため市町村レベルでの木材自給率は把握できない。

平成27年度木材自給率は33.3%で、平成23年から5年連続上昇している。

**質問** 昭和60年3月30日に地域指定を受けた「山辺町森林整備計画」が平成7年4月に森林整備・林業振興を新たに策定されたが、その達成度は。

**答弁** 森林整備計画は森林法に基づき市町村の森林施策の方向や森林所有者が行う



地方創生の貴重な資源 町面積の51.4%をしめる森林

**質問** 「やまのべ名山10」を公募で選び、関連するモデル整備事業を計画し、事業の推進を図りながら「やまのべ名山10」登山めぐりなどを「山の日」のイベントとして

**質問** 伐採や造林などの森林事業に関する方針を定めるもので、数値目標での評価により達成度を計る性質のものではない。

町では5年ごとに10年を一期として、平成27年3月に平成37年3月31日までの計画を定めている。



後世に継承していきたい山々の1つ作谷沢3大名

**質問** 「日本百名山」や「山の日」制定など、多くの方々からの賛同や気運が醸成され、愛着や定着が図られるものと考えられ、白鷹山など「やまがた百名山」の山々の情報発信などをより推進していくことが先決であり、また、アンケートや住民委員会からの意見、要望などが無いことから、町単独の事業実施の段階ではないと考えている。

**答弁** 「日本百名山」や「山の日」制定など、多くの方々からの賛同や気運が醸成され、愛着や定着が図られるものと考えられ、白鷹山など「やまがた百名山」の山々の情報発信などをより推進していくことが先決であり、また、アンケートや住民委員会からの意見、要望などが無いことから、町単独の事業実施の段階ではないと考えている。

一般質問



**支援活動**

# いじめ問題ゼロに向けた取り組みは



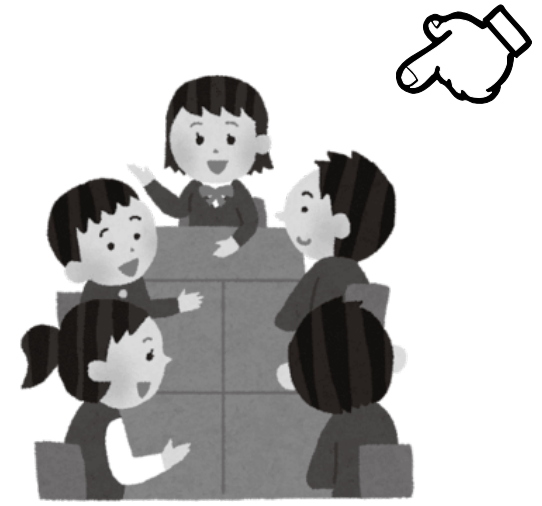
安達 春彦

(町長) 町としても組織体制を整え全力で取り組んでいく

**質問** 山辺町におけるいじめ認知件数は小学校22件、中学校で20件と山形県全体とほぼ同じ割合になっている。その点を含め、昨年12月にいじめ問題への取り組みについて、速やかに『山辺町いじめ防止基本方針案』を策定し、いじめの未然防止と早期発見を適切かつ迅速に組織が対応できるようにになった。

一方、家庭・地域・学校がいじめに対する認識を共有し、信頼関係を高め適切な情報交換のできる、そのような場や体制作りについてどのように考えているのか。

**答弁** いじめの防止に団体からの代表者により構成される組織「山辺町いじめ問題対策連絡協議会」と、その連絡協議会の付属機関として、町教育委員会に法律、心理、福祉、教



児童・生徒たち自身によるいじめ防止活動を

**質問** NPO団体「スナッピー」の調査によると、学校外でのいじめ被害の最も多い場所は登下校中、つまり通学路で起きている。それは学校外でのいじめ全体の46%を占めているが山辺町の実態はどうか。

**答弁** 育等に関し専門的な知識および経験を有する第三者で構成する組織「山辺町いじめ問題専門委員会」の設置を平成29年度を目標に進めている。



登下校中も大人の目で見守る

**質問** 学校外で発生したいじめの約45%が登下校中に発生している。地域の見守り隊など地域の子どもの見守る大人の目が重要だと考えている。防犯灯についても検討中である。

**答弁** いじめ問題への対応で大切なことは、早期発見、早期対応。今後は、例えば児童会や生徒会の活動として、いじめをなくすための話し合いを行うことや、子どものアイデアを生かした様々な取り組みを行うなど考え、子どもたち自身による主体的ないじめ防止活動を重点的に学校へ指導していきたいと考えている。

**地方自治**

# 子育て施策の自治体格差をどう考える

(町長) 自治体間の競争でやるものではない



渡辺 知広

**質問** この時期どの自治体も2017年度予算を提示するが、村山管内の自治体にも給食費の無償化をおこなったり、子供の医療費を18歳まで無料にしたりと、目玉施策を打ち出して子育て世帯の取り込みを必死にやっている。

身近な自治体でこのようなことが始まるとう子育て世帯の親御さんにしてみれば、給食費が取られるか取られないか、医者に連れて行って料金を払うか払わないで済む自治体かの比較になる。今後どうしていくのか。

**答弁** 自治体によって財政的にこのよ

うな優遇策ができる所とできない所があるので。結果的に自治体間格差が出てしまう



競争の先にあるものは

**質問** 子供たちが育つような自治体間競争でやる問題ではない。山辺でも厳しい財政の中で最大の措置を講じているが歳入の増加が見込めない現状では以上の拡大は厳しいと考えており、現状を維持せざるを得ない。

**答弁** 渡辺議員同様、子育ての基本に関する事は国が指針を

りふり構わぬ競争を見せつける、一人の親として辛い思いがする。国の地方版総合戦略なるものに踊らされて、他の自治体との競争に走るのではなく、近隣自治体とは足並みを揃えまともな競争を、県や国と交渉するべきと考え

遠藤町長がリーダーシップを発揮して、まとめてみたらどうか。

**答弁** 県、村山地方の会議などにおいても、お互いの連携が図られるよう積極的に働きかけていくが、自治体の立地条件などの違いもあり、取りまとめには時間を要すると思われる。まずは3市2町の定住自立圏構想内では足並みを揃えていけるよう働きかける。

**ふるさと納税寄付額と件数 [2015年度]**

| 上位10自治体  | 金額(万円)  | 件数      |
|----------|---------|---------|
| 宮崎県 都城市  | 42億3100 | 28万8338 |
| 静岡県 焼津市  | 38億2600 | 13万8903 |
| 山形県 天童市  | 32億2800 | 18万1295 |
| 鹿児島県 大崎町 | 27億2000 | 6万3731  |
| 岡山県 備前市  | 27億1600 | 3万3746  |
| 長崎県 佐世保市 | 26億4800 | 11万5534 |
| 長崎県 平戸市  | 26億0000 | 4万6736  |
| 長野県 伊那市  | 25億8300 | 3万0406  |
| 佐賀県 上峰町  | 21億3000 | 9万5763  |
| 島根県 浜田市  | 20億9400 | 10万6266 |

※10万円単位を四捨五入  
恒久財源となるのか疑問



# 職員人材

## 人は石垣 人は城 指導職員任命制度を

(町長) 有効だが、現時点では創設できる状況ではない



武田啓一郎

**質問** 町職員は町民にとつて、協働の町づくりを共に歩む重要なパートナーだ。いま以上に活力に満ちた日々の姿を持って、町民の負託に応えてほしいと願っている。

**答弁** 近年、長期病気休暇や採用間もないのに退職、降格申し出をやむなく受理せざるをえないとか、気がかりだ。町民にとつて重大な損失となる人材欠如欠落となる。状況と対応は、

**質問** 残念ながら心身の不調で休暇を取得したり、採用後短期間で退職した者などがあることも事実。労働安全衛生法に基づく「ストレスチェック

**質問** 職員コーチングやメンタルヘル

制度」を今年度より実施している。近隣市町でも同様なケースが発生している。メンタルヘルスケアの対応では、各個人の病状に合わせたリ、職場環境などの調整を行い、業務に支障がないようにしている。



笑顔で声をかけてくる職員…町民にとって、一番のうれしさだ

**答弁** 今後も各種研修へ積極的に参加させ、スキルアップに努めていく。指導職員の配置は有効な対策だが、現時点では創設できる状況ではない。

スクエアの技術を研修し、ぜひとも職場の中に誠実で頼れる人を育ててほしい。さまざまな場面、職域を越えて相談指導を担っていく、指導職員制度をつくるのはどうか。職場を楽しくし、明日の活力となる取り組みも必要なのではないか。



役場は、町民の安全安心、暮らしの信頼のシンボルだ

**質問** 職員交流機会を多くつくり、コミュニケーションを高めていく。

**答弁** ひと頃より役場の職員への対応が冷めて感じる、明るさが無いなどの声をいただく機会があった。思い当たる節はないか。笑顔でカウンターに駆け寄ってくる職員の元気な姿を、町民は見たい。どのような改善手立てが考えられるか。

**質問** 全体で3分の1の職員、39歳以下では50%、半分の職員が、町外居住の職員、世代間のコミュニケーション不足の兆候はないのか。

**答弁** 採用後は、山辺町に居住するようお願いしている。職務を通じて意思疎通が図られ、コミュニケーション不足は無いと認識している。

# 文化支援

## 県内に先駆けて 「総合型地域文化クラブ」創設を

(町長) 組織の必要性が住民主体で盛り上がれば、町も連携しサポートする



遠藤真由美

**質問** 文部科学省では、地域コミュニティの役割を担うモデル事業の取り組みを実施し、「総合型地域スポーツクラブ」を全国に広めた。

**答弁** この度、国の方針を受け、県では「子どもの頃から伝統・文化・スポーツに触れる機会を拡大」との目標に「総合型文化クラブモデル事業」を実施。山辺町文化団体協議会では28年度から3年間の委託を受けた。

**質問** 「総合型文化クラブ」とは「総合型文化発展と子ども達の文化体験の場となる「文化クラブ」創設に力を貸して欲しい。



みんなで楽しく「ヤッシュョー、マカショ」  
(山辺町文化クラブモデル事業)

合型スポーツクラブ」の文化版と認識している。「山辺の里スポーツクラブ」は、山形市への合併という課題のもと、合併後も地域スポーツの振興を図って

いきたいという強い思いの方々が集まり創立された。このように、地域の方の文化振興に対する強い思いが結集してはじめて組織化に繋がると思う。行政はそういった地域の盛り上がりを感じられれば、必要に応じた相談やサポートなど協力はできる。



幅広い文化の体験ができる環境を  
(山辺町文化クラブモデル事業)

て頑張らなければならぬと思っている。今回、県のモデル事業を通し、学童の子ども達を対象に、「花笠・尺八・和太鼓」体験を実施してみ、スポーツだけでなく文化の幅広い選択ができる環境の必要性を感じた。まずは、町内で文化活動をしている団体の募集などを一つにまとめたチラシを、スポーツクラブのパンフレットと一

**答弁** 学校への配布は可能。「文化クラブ」のような組織が地域の身近にあれば、子ども達にとつて幅広い体験の選択ができる環境が整うと思う。住民主体のやる気や動いていくとすれば、地域文化振興という官民共通の目的に向かつて連携・サポートしていく。

緒に各学校に配布するなどには可能か。

一般質問





3月定例会の傍聴に来てくれた山辺小学校の6年生（現在中学1年生）の感想を紹介します。

ぼくは、なかなか見学できない議会の様子を見学できて町のためにいろいろの人が関わり、仕事をしてくれていることを改めて知ることができました。この経験をいかして、もっと町のことに興味をもって過ごしたいと思います。

六年生の社会科で、政治のしくみについて勉強しました。ぼくは、議会の様子を見学してわかったことが二つあります。一つ目は、議会では前に出ると長く話していたことです。ぼくは、前に出ると、一つ一つ話したりするかと思っていたけれど、一度にいくつもの議題を出していたので、おどろきました。二つ目は、多くの人数で話し合っていたことです。教科書とはちがって小さな町なので少ない人数でやると思っていたので、いままでもわからなかったことがわかりました。



菅野 雄生さん

### 議会を見学しての感想

私は、初めて町議会を見学しました。難しい言葉があり分からない部分もあったけれど町議会での話の進み方や、町議会の会議室もよく見れたので良かったです。それに、町民の方がけっこう見に来ていたことにおどろきました。今回の、町議会の会議の内容を聞いてみると町がどうやったらもっと良くなるのか？町民のためにどんな事をしたらいいのか？など町全体がより良くなるためたくさん意見を出していて、議会という話し合いの場所があるからこそ町が成り立っているんだなと思いました。

今回は、勉強になったことをこれからの生活に活かしていきたいです。



佐藤 亜美さん

### 町議会を見学して

今日は短時間だったので、もっとぼう聴したかったし、ぼくも山辺町のことをよく考えてみるよい機会となりました。

しくんと静まり返った議場に響く、答弁の声。ぼくは議会の様子を今まで見たことがなかったし、貴重な経験だったので、短い時間でしたが真げんに聞いていました。話をする人、質問をする人とも山辺町の代表としてしっかりと話をしている、責任感を持って議会に臨んでいることが伝わってきました。テレビではよく見ることはあつたけれども、本物の議会を目の前で見ることができて、とてもよい経験となりました。発言していた町長さんや議員さんの姿勢や言葉からは、よりよい山辺町にしていこうという意気込みを感じ、すごいと思いました。



川口 将輝さん

### 山辺町議会をぼう聴して

# 新しい町への挑戦

## 活動報告

### 元気な山辺に本音トーク

#### 第3回出前議会

町商工会女性部（村山かよ子部長）の皆さん15名との出前議会が2月23日、町商工会館で行われました。

町の活性化をテーマに、商業にとどまらず、いろんな意見を出して話し合いました。山辺駅舎改築の見通しや交流センターあがりつしやいの運営、ラベンダー園かおりの広場などへの意見。町職員の応対に対する要望。

見通し良く整備されたのに人通りの少ない本町通りの活性化、元気な山辺にしていくための、お母さんたちのお母さんたちの本音トークと意見交換が盛んに行われました。



時間が足りないくらい話題がいっぱい

### 立谷川エネルギー施設10月に本稼働

#### 山形広域環境事務組合

山形広域の定例会が3月15日に開催され、平成29年度予算を21億3千8万円としました。立谷川施設は10月に稼働の予定。これまでとは異なり家庭から出されるプラスチックも焼却が可能になります。一方、川口施設は、5月からプラント機器の据付工事に着手し本格的な工事に入ります。最先端技術で環境に優しい新エネルギー回収施設が動き出します。

### 給水耐震化の推進を

#### 最上川中部水道企業団

企業団の定例会が3月24日開催され、平成29年度予算を6億5387万円としました。3月末現在の給水耐震化状況は、送水管で約43%、配水管で約4・3%。また、当町における2月末現在の消火栓耐震化は、約5・8%との報告がありました。安全安心の見地からもっと耐震化を進めていかなければなりません。

### イベント情報

| イベント                         | 場所          | 期日          | 内容                               | 問合せ                                 |
|------------------------------|-------------|-------------|----------------------------------|-------------------------------------|
| 山形市 日本一さくらんぼ祭り～すこだまつながる山形～   | 文翔館前、七日町大通り | 6月17日～6月18日 | ダンスやお神輿、マルシェなど、さくらんぼ最盛期にちなんだ祭りです | 日本一さくらんぼ祭り実行委員会<br>TEL 023-630-2373 |
| 山上市 やまがたワインバル2017 in かみのやま温泉 | 上山城周辺       | 7月8日～7月9日   | 県内外のワイナリーが一堂に会する大イベント            | 山上市観光物産協会<br>TEL 023-672-0839       |
| 中山町 全国かぶと虫相撲大会               | 中山町総合体育館    | 7月17日       | 相撲大会、木のぼりレース、スタンプラリー、ミニSL乗車会     | 日本カブト虫相撲協会<br>TEL 023-662-5777      |

傍聴しませんか 次回の定例会は6月です。お気軽にどうぞ。☎023-667-1117(議会事務局)

お願い 議会だより取材のため、議員が撮影に伺うことがありますので、ご理解とご協力をお願い致します。



町の災害情報メールにご登録ください。

防災放送の内容が配信されます。

<https://service.sugumail.com/yamanobe/> (携帯)  
<https://service.sugumail.com/yamanobe/member/> (PC)

電話でも内容が確認できます ☎023-629-0011